富士市のユニバーサル就労をみんなで育てる情報紙

はたらくきずな

vol. 4 2018.6.25



ユニバーサル就労を紹介する動画ができました。富士市のYouTube や広報室のホームページなどでで覧になれます。タイトルは「2分でわかるユニバーサル就労」。ユニバーサル就労の対象となる人や仕組み、相談窓口など、分かりやすく紹介しています。視覚に障害のある人や文字が読みづらくなってきた高齢者などにも親しんでもらえるよう、ナレーションも入っています。 web サイトでの視聴だけでなく、イベントなどで大きなスクリーンでも見られるようになっています。ぜひ様々なシーンでご利用ください。



9年の事業費は

予算額にして4600万円余り の補助対象となる「地方から成ります。このうち、 ④国・県との連携事業2の42事業 事業12福祉こども部関連事業11 されて12億5200万円余です。 |交付金対象事業| は7事業、 補助対象となる「地方創生推)福祉こども部以外の関連事業15 ①生活支援課などが主体となる 年度より8000万円余り増額 一目に入りました。新年度予算は、 ユ 1 サル就労推進事業も2 国から

が連携する相談窓口を定期的に訪ける農業体験③支援センター職員の雇用拡大②アカデミー農園にお大するのは①市による就労困難者 施策に取り 対策協定に基づき、連携して雇用 構築④静岡労働局と締結した雇用 実に繋がるためのネットワークの ど就労困難者が支援センターに確 問して必要な情報の共有を図るな えます。 新年度に新たな取組や事業を拡 組むことなどが挙げら

移していくことなども盛り込まれ 継続のための相談、支援に重心を 力していただいた事業所での雇用 倍増して、ユニバーサル就労に協 たが、一方で支援付き就労予算を等開拓事業はやや減額となりまし 初年度に成果を上げた協力企業

先進企業視察 ショートタイムワー クの



日だけ4時間とか3時間ずつ2日 せん。たとえば1週間のうち、 の仕事をお願いすることはありま ムスタッフは無理に週20時間以上 しています。同社のショートタイ のショートタイムスタッフを採用 クの活用企業で、これまでに24人 指導しているショートタイムワー ンターの近藤武夫准教授が提唱 社は東京大学先端科学技術研究 進特別委員会と市は、 バンク本社を視察しました。同 |士市議会ユニバーサル就労推 都内のソ 1

> 増えたり他の仕事をやるようにな 出しもしています。 フのために各部署から業務の切 そうです。ショートタイムスタッ れば上げていくようになっている 力に見合ったもので、 仕事 の量

題だといいます。 障害者などを積極的に雇用するた 法定雇用率を満たすために軽度の 分強の3.%。一般企業が障害者の ました。同市は今後もしばらくは 崎市の担当者との意見交換もでき な障害者をどう戦力化するかが課 で週20時間未満しか働けないよう ける障害者の割合も全国平均の半 でも珍しい若い都市で、住民にお 近藤准教授の指導を受けている川 人口増加が続くと予想される全国 この日は、ソフトバンク 重度の障害者や精神障害者等 短時間雇 同

UW就労推進議連が総会

カッションを行います。 共済総合研究所主任研究員を招 推進協議会会長の濱田健司・JA を実施します。 シンポジウムは7月 農福連携シンポジウムの開催など いる施設や協力農家などの視察、 的には市内で先駆的に取り組んで 活動計画などを決めました。具体 進議員連盟は新年度総会を開き 農福連携」を年間テーマとする 富士市議会ユニバーサル就労推 24日を予定し、全国農福連携 取り組み報告やパネルディス

9年度中に 平成30年度第1回の市ユニバーサル 就労推進協議会が開かれ、29年度中の

とか、4時間を3日など、本人の

練などを特別に行わないのも特徴 選んでいます。職場体験や職業訓 希望に沿って短時間での働き方を

示してその仕事ができる人を採用

募集する際には、まず職種を

事業実績や新年度の事業予定などにつ いて報告されました。

それによると 29 年度中の相談人数 は95人、電話なども含めた支援の延べ 件数は 1,290 件に上りました。新年度 には農福連携として話題の「アカデ 一農園事業」の推進など、前年と同 じ 42 事業を展開することが紹介され たほか、ユニバーサル就労広報室が制 作した動画「2分でわかるユニバーサ ル就労」が披露されました。

意見交換では参加者から「認知度は 上がっている」や「協力している企業 は、この事業に関してはインセンティ ブを求めていない」などの意見があり ました。

会議には市役所関連各課、関連団 体などのほか県立富士特別支援学校 がオブザーバー参加しました。

ことができない精神障害者等を積 極的に就労支援し、これまでに29 プロジェクトでは短時間しか働く 人の方が就労したとのことです。

事務局の伊藤早苗さんと、 中心会」ユニバーサル就労支援 視察に来たのは海老名市にある 座間市

富士市の体制に感心 必要なところが全て 体

や企業開拓の手法などに 労支援センターを訪れ、 報交換しました。 このほど、富士市ユニバーサル就 の支援活動をしている社会福祉法 神奈川県内でユニバーサル就労 「中心会」と、 座間市の職員が 支援体制 0 いいて情

です。 組んでいる富士市の先輩格の法人年前からユニバーサル就労に取り員の林星一さん。「中心会」は5 伊 一はル 取り合っているそうです。 どにも「なかなかそこまではやれ 手法や業者のフォローの仕方な 藤さんは感心。 体となって取り組んでいる」と 体制。「必要なところがすべて 就労支援で最も参考になったの 2人の見た富士市のユニ 援護課副主幹· 座間市とは日常的に連携を 一さん。「中心会」は5課副主幹・主任支援相談 個別企業の開拓 バ 1 +

協力企業が事例紹介

富士市ユニバーサ ル就労支援センター が毎月開催している 「企業説明会」では、 実際に就労体験をし ている事例が紹介さ れています。人手を 求める企業側の事情 や仕事を求める市民



の思いなどが率直に紹介され、 参加者の共感を呼んで います。

お菓子の製造・販売業「田子の月」さんは職場見学、 コミューターを経て1人採用、昨年暮れに短い生産ライ ンに入ってもらい、その後、年明けからは1日5時間 の仕事に移りました。

福祉用具のレンタル・販売の「コーチョー」さん 福祉事業部では、病気でブランクができて焦っていた 女性の意欲を汲んで採用。週 1 日、3 時間の軽作業か ら始め、現在では午前はファイル整理、午後は営業ア シスタントの仕事もこなすようになったそうです。

また、障害者雇用では市内でも最先端を走っている 「旭産業」 さんにはこれまで 2回にわたって障害者雇 用のノウハウなどを話していただきました。

高齢層対象に説明会

が決まりました。 加してこの日のうちに2人の就職 センターでは初めて。 た。 業員のお仕事説明会」を開きまし 上の高齢層を対象に「シニア従 セブンイレブンジャパンが50歳 企業からの出張説明会は支援 約20人が参

こに相談したらいいか分からな い、との声が多いなかで、 話していました。また相談者がど ろが非常に参考になりました」と で大きな施策を作られているとこ 存在にも注目していました。

くやられているのが参考になりま ない、というところまできめ細か した」と話していました。 林さんは「市が関係各課の連携

間とか、短時間でも働きやすい環とか朝夕にそれぞれ2時間の4時ば昼だけ2時間とか朝だけ2時間 ます。人手不足解消のため、 境作りを提案しました。 ました。 らぜひ働いてほしい」と呼びかけ く、人と接することが好きな人な 的に今以上の人手が欲しいのが現 住民のための仕事も加わり、 ビスによる見守り活動』など地域 ての業務のほかに、『お届 富士市内に同社の店舗は 働く意欲があり、元気で明る 58 あ はサー 例え 日常

、の市

本

んがステップアップをする中で、就労が決定しました。利用者さ就労が決定しました。利用者されも着実に進み、26名の方の人れも着実に進み、26名の方の感しております。また、職場見学、 れるよう、利用者さんと企業さ民のみなさまが働く機会を得ら 象的です。 顔になっていくことがとても印だけでなく企業のみなさまも笑 きます。そんな姿を見て、 となり、少しずつユニバーサル120社、認定協力企業が62社現在、企業説明会参加企業が 多岐にわたっています。 1人でも 笑顔が見られたりと変化して 少しずつできることが増えたり 就労の輪が広がっているのを実 多くの人が働くことができるよ ん双方の支援に全力で取り組 業を訪問させて頂いております 今後も、 のみなさまが働く機会を得 いきま 私たちは日々富士市内の企 抱える働きづらさもより ひとりでも多く

最近は従来のコンビニ店とし

しました。

を抱えた方 働きづらさ

申し込みも からの利用

又援センターから 就労支援員

若尾恵里さん が開所して 1年が経過

■ 平成30年5月末までの企業説明会参加企業120社 協力企業62社 就労決定者26名

アカデミー農園動き出 d

収穫まで続けていくことになりま 種まき、施肥などの作業を進めて、 入などを行い、今後順次土作りや した。まずは土起こしや肥料の投 カデミー農園」事業が動き出しま 事業のひとつに取り上げられた「ア 後押しをしようと、本年度の目玉 農福連携でユニバ ーサ ル就労の

池上正樹さんが

知られるジャーナ 大人のひきこも などの著書で

サル就労取材のた 富士市のユニバー めユニバーサル就 ん(写真右端)が、

リスト池上正樹さ

課関係者から話 訪れました。セン ターと市生活支援 労支援センターを

が議連を設けて先頭になって動きを聞いた池上さんは、市議会議員 感心していました。 りながら事業を進めて りがちな自治体がヨコの連携を取 出した経緯やとかくタテ割りにな 池上さんは通信社勤務を経てフ いることに

材しています。富士市の「働きた きこもりやニートの若者などを取リーのジャーナリストとなり、ひ が個々の利用者に寄り添って、 ういう体制で対応しているのか は」などと質問していました。 こういう動きがでてきたのか」「ど に関心を持たれたようで、 い人が誰でも働ける社会」づくり 実際に利用する人の年齢や背景 、個々の利用者に寄り添って、就池上さんは支援センターの活動 「なぜ

> は難しい。知り合う期間が必要で ていたほか、「コミューター」と 聞きました」としきりにうなず ダーメイドの支援ですね、 面白いやり方ですね」などと話し にとってもいきなり雇用というの いう仕事の仕方についても「企業 ていました。 初

おしらせ

キッズジョブ2018

10時~16時 平成30年8月18日(土)、19日(日)

会場

労の広報ブースでシールアンケーふじさんめっせ(ユニバーサル就

トを実施します。) ユニバーサル就労支援

日時 程はお問い合わせください。 および質疑応答)※8月以降の日 月開催しています。(事業の説明 や疑問を解消する企業説明会を毎 ユニバーサル就労についての不安

13時30分~15時 平成30年7月19日(木)

会場 お問合せ富士市役所6階第2会議室

冨士市ユニバーサル就労支援セン

☎0545-62-7520

験していきます。

業で農業に親しみながら仕事を体 あまり疲労が重ならないような作 ました。今後も長くて2時間程度、

職できるまで支援するいわゆる

支援付き就労」のあり方に「オー

あって、

初日は約2時間で終わり

りを行いました。

初めての農作業ということも

を使って土を掘り起こし、

地盤作

参加しました。耕運機やクワなど

代までの男性4人と支援員2人がターに通ってきている20代から50

富士市ユニバーサル就労支援セン

にある約1アールの畑地。

初日 河川

は敷

園は市内岩松の富士

丌

読者の意見・提案募集

富士市ユニバーサル就労広報室は、読 者のご意見やご提案を募集しています。

〒416-8558 富士市本市場 432-1 フィランセ東館1F

富士市ユニバーサル就労広報室 TEL: 0545-32-7009 Email:f-uw@machi-yumin.com



facebook twitterも チェックしてみてね!

富士市のみんなでユニバーサル就労を育てよう! サポーターに登録された方には、月1回程度のメルマガ情報、年4回の情報紙の情報提供をしています。登録料・年会費は無料、口コミやシェアなど様々な方法でユニバーサル就労の広報・周知にご協力をお願い致します。

HP の登録フォームに記入、送信して下さい。 HP:http://f-uw.com

申込用紙から「ユニバーサル就労サポーター募集リーフレット」に申込書が添付されています。(ご希望の方には郵送いたします。)

前月比 - 0.12 ポイント ■ 4月の有効求人倍率(ハローワーク富士管内): 1.69 倍 前年比 + 0.35ポイント